

EZEQ 取扱説明

この度は Ovaltone の製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
製品を快適にお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

使用上の注意点(重要!)

※使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。

※製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。また、音質や音色が損なわれる可能性があります。

※AC アダプターを使用される際は、次の事柄に注意してください。火災、感電の原因になる場合があります。

- ・指定の規格(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)に合ったものをご使用下さい。
- ・AC アダプターの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときは AC アダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。故障の原因になる場合があります。

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

※使用しない時は INPUT ジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。
また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

※電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、駆漏れの原因になる場合があります。

※製品を落としたり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。

※トウルーバイパスの為、INPUT と OUTPUT を逆に接続しても OFF 時には音が出ます。お間違えのない様、お気を付け下さい。

※オペアンプは故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

※本体にケーブル表面などゴム状のものを長時間接触させておくと、塗装が溶ける事がありますので、お気をつけ下さい。

■特徴■

ハイ、ローのシェルビングEQと、ギター之音作りにちょうど良いポイントのハイミッド、ローミッドのピーキングEQを搭載した扱いやすいイコライザーです。

アンプのEQを調節しても解決しきれず妥協していたコモリ、高音が耳に痛い、音が細い、低音が出過ぎる、等の「あとちょっと」の音作りをお手伝いします。

■コントロール■



① LOW・・・低音域を広く調節します。量感に関係します。

※スピーカーやアンプによっては再生出来ない低い音域まで調節出来るようになっておりますので、環境によって効きが判り難い場合があります。

② L-MID・・・中低域を調節します。太さや不明瞭さに関係します。

③ H-MID・・・中高域を調節します。ヌケや痛い所に関係します。

④ HIGH・・・高音域を広く調節します。煌きや開放感に関係します。

※かなり高い音域まで調節出来るようになっておりますので、不必要に上げるとノイズまで持ち上げてしまいます。特に上げる際はケースバイケースでお使い下さい。

⑤ LEVEL

音量を調節します。

⑥ ON/OFF

オン、オフスイッチ(オフ時はトゥルーバイパス)

■電源■

006P 乾電池(1個)またはACアダプター(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)

※安定化されていないものは9V以上の電圧が出力されている場合があります、故障の原因になる可能性がありますので、なるべく安定化されているアダプタを使用して下さい。電池の場合はアルカリ電池推奨。

■消費電流■

約 33mA (DC9V)

■サイズ■

95(W)x 53(H)x 120(D)mm

■重量■

約 360g

■電池交換■

裏蓋を外して開け、電池スナップに電池を取り付け、フットスイッチ横の電池収納スペースに収納して蓋を閉じます。